



発行：長野県姫川砂防事務所（北安曇郡小谷村千国乙 10307-3/電話 0261-82-3100）

白馬村・小谷村では「ふきのとう」を方言で『ちゃんめろ』と言います。

## 「姫川流域行政経済会議」が小谷村で開催されました



阿部知事の講演の様子

県境を越えて姫川流域の地域振興について話し合う「第12回姫川流域行政経済会議」が糸魚川市、白馬村、小谷村の流域市村と国土交通省、長野・新潟両県の行政機関、商工会議所やJAの関係者など約60名が参加し、8月27日、小谷村の白馬アルプスホテルにおいて開催されました。

会議では、阿部守一長野県知事が「日本海時代に期待する」と題し、新潟県との連携の重要性について講演したほか、米田糸魚川市長からは「※.1世界ジオパークからの地域振興」についての講演がありました。

また、各行政機関からは関連事業の取組状況について報告があり、姫川砂防事務所からは、国道148号やJR大糸線などの重要交通網を保全するために取り組んでいる砂防・地すべり対策事業について紹介しました。

会議は、地域高規格道路「松本糸魚川連絡道路」の早期ルート決定と工事着手、平成26年度の新幹線の金沢延伸にあたり糸魚川駅の停車本数を増やすことや大糸線へのスムーズな乗り換えについて、関係当局へ要望することなどを盛り込んだ決議文を採択し終了しました。

※.1 「ジオ (Geo)」は地球や大地、「パーク (Park)」は公園という意味です。貴重な「地質の宝もの」やその地域の自然・文化をまもり、かつ多くの人に知ってもらい・訪れてもらうことを目的としています。糸魚川市はユネスコが支援する「世界ジオパークネットワーク」の審査を通り、2009年8月、日本で初めての「世界ジオパーク」に認定されました。

## 北股入沢砂防連絡協議会による現地調査が行われました

18年前の平成7年7月、梅雨前線豪雨により白馬村白馬岳下のネブカ平（大雪溪の上部）周辺が崩壊し土石流が発生しました。土石流は、登山道や白馬連山高山植物帯（通称：お花畑）の一部も流出し、白馬尻小屋の寸前まで到達しました。小屋への被害がなかったため人命が失われることはなかったものの、今後また降雨による浸食により土石流が発生する可能性があることから、平成13年度から17年度にかけ、姫川砂防事務所が「赤岩」周辺にフトン籠工を整備し再度災害の防止を図ったものです。

平成12年3月からは、国や県、白馬村の関係機関からなる「北股入沢砂防連絡協議会」を組織し、現地調査や検討会を継続しており、今回（9月7日）で15回目となりました。

調査の結果、フトン籠や斜面を押さえる金網に大きな変状は認められませんでした。



「赤岩」周辺に設置したフトン籠工と現地調査の状況



現地調査に参加した関係者の皆さん

# 小学生の皆さんを対象に現地見学会を開催しました



9月25日（水）に小谷小学校（26名）、9月26日（木）に白馬北小学校（60名）の皆さんを対象に、砂防施設の現地見学会を国土交通省松本砂防事務所の協力を得て開催しました。

この地域に暮らす子供たちに、早くから身を守るための防災知識を身につけてほしいとの思いから、昨年度から各小学校のご協力をいただきながら取り組んでいます。

見学会では、土砂災害の前兆現象やいざというときの避難の仕方、砂防事業の役割などについて学習し、また、現場において、児童の皆さんに重機のリモコン操作やイワナの放流など、各担当業者が用意した楽しいイベントを体験してもらいました。

最後に、長野県治水砂防協会姫川支部から、ガラスコップを利用した簡易雨量計をプレゼントしました。

## 小谷小学校の皆さん(9/25)



重機のリモコン操作体験（浦川砂防工事）



ジヨバラーに乗ってみよう（虫尾砂防工事）

## 白馬北小学校の皆さん(9/26)



おじさんは北小の先輩だよ（野平砂防工事）



イワナ(約800匹)を放流（南股上流砂防工事）

# 姫川砂防事務所研修会を開催しました

9月27日（金）、小谷村多目的ホールにおいて、関係者約50名が参加し、平成25年度の第1回姫川砂防事務所研修会を姫川建設業協会と共催で開催しました。この研修会は、砂防事業に携わる技術者の技術力向上を図るため、平成22年度から毎年開催しているものです。



研修会の様子

研修内容) 13:00~17:10

「姫川流域の地形・資質の特性について」90分

講師：北陽建設(株) 宮澤洋介氏

「砂防工事における安全対策について」40分

講師：(株)今井工務店 尾澤利喜氏

「砂防工事における動植物への配慮事項について」60分

講師：(株)公害技術センター 杉本 淳氏・佐藤 稔氏

「災害関連緊急地すべり対策事業池原地区について」30分

講師：姫川砂防事務所 村田郁央 技師

下半期にも、2回程度の研修会を予定しています。